

参加選手確認事項

皆様のご理解・ご協力をいただき、無事大会が終了するようお願いいたします。

《感染予防対策》

公益社団法人日本ローイング協会が定める感染対策を遵守します。

大会期間中のマスク着用は求めませんが、個人・団体の判断で感染対策を行っていただき、適切な実施を心掛けていただくようお願いいたします。

《競漕日程・組合せ》

事務局一任で行っており、本日送付の文書に同封されています。ご確認ください。

《大会当日までは》

- 1 クルーのゼッケンは各自用意してください。マジックでクルー名をわかりやすく書いて、大会当日はコックスとバウの背中に付けてください。ユニフォーム背中にクルー名が記載されているチームはゼッケンの必要はありません。(ゼッケンの大きさ：縦22cm、横28cm程度)
- 2 艇のストレッチャーは、素足・靴下では漕ぎづらいと思われれます。上履き等靴底の薄い靴（ウォーターシューズ等）の準備及び着用をお願いします。

《大会当日受付・開会式・競技開始》

- 1 受付は、7時00分～7時30分頃までをお願いします。当日の受付をもってエントリー確認といたします。参加費未納のクルーは受付時にお支払いください。
- 2 開会式は7時30分から小見川スポーツ・コミュニティセンター前で行います。
- 3 **競技開始時間は8時30分から**となっております。競漕日程表を参考にしてください。

《招集からスタートに着けるまで》

- 1 発艇時刻は競漕日程表のとおりですが、レースの進行具合で変わることがあります。レース発艇予定時刻の30分前までには、準備運動を済ませ、招集所（B&G 海洋センター前）に「密」を避け、クルー全員集まってください。発艇時刻の10分前には招集コールがされますので遅れることのないようお願いします。(放送での招集はありません。各チーム代表者は時間をしっかり把握してください。)

確認が取れない場合は、棄権となりますので、注意してください。

- 2 第1レースから第3レースまでは、出艇場所が異なります。受付終了後、招集所にクルー全員集合してください。役員の指示により市艇庫下に移動し、7時30分からの出艇となります。第4レース以降はB&G 海洋センター前の船台より出艇となります。

3 レースは10分間隔で行います。

ストレッチャー等の調整は回漕レーンをベア漕ぎで漕航し、スタートに向かいながら調整してください。(工具での締め付けは禁止します。) 船台より離れる前にストレッチャー等のネジが手で回るか確認をしてください。 また、レールの移動は禁止します。

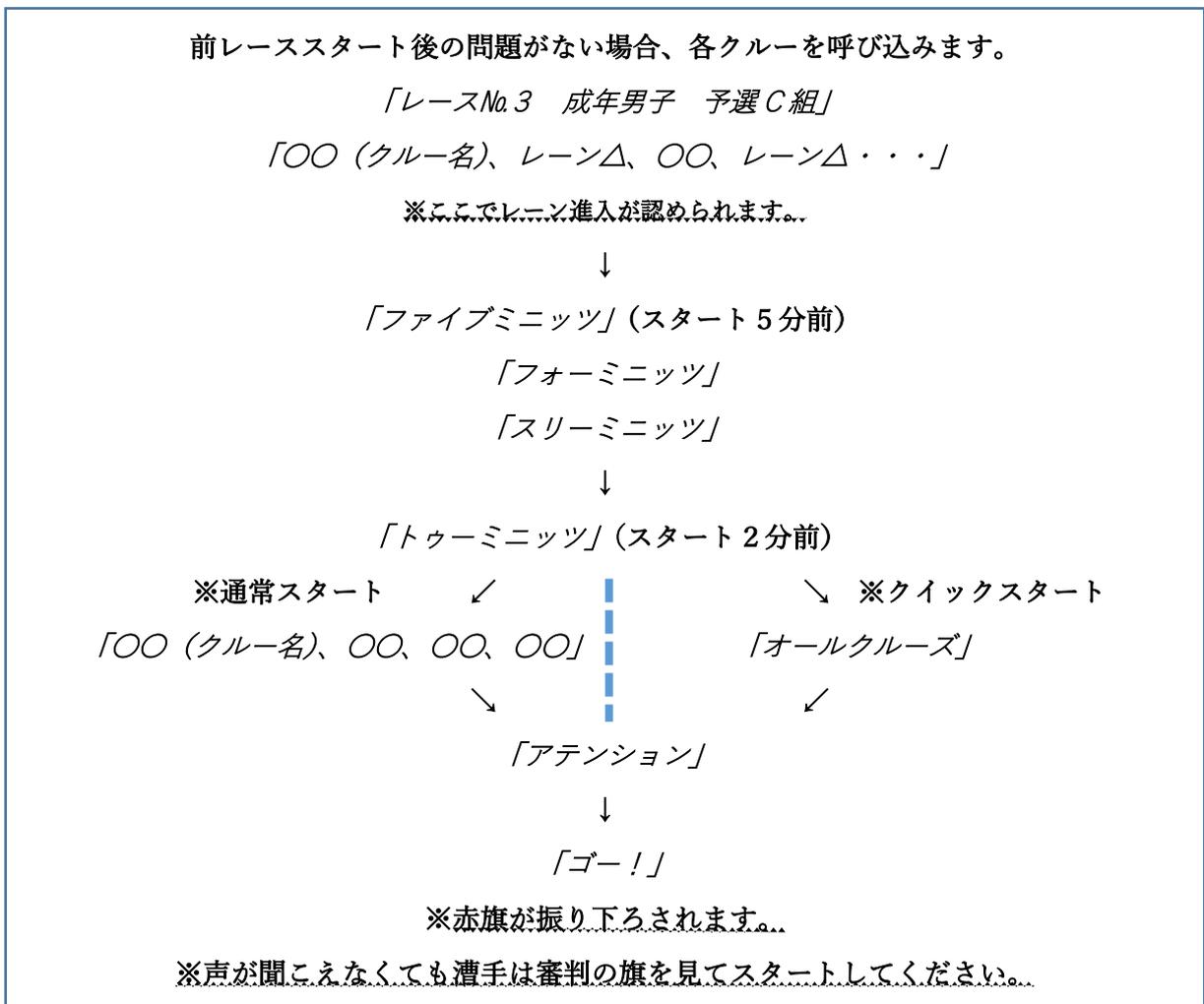
回漕レーンはスポーツセンター側です。コース内には入り込まないようコックスは前後左右確認しながら漕航してください。コース内でレースが行われているときは漕ぐのをやめ、その場で停止し、レース通過後漕ぎ出してください。

4 スタートへの侵入はスタート後方で待機し、審判艇から「〇〇(クルー名)、レーン〇」と招集され、前のレーススタート後に速やかに艇を着けてください。スタート地点には「ステッキポート(補助員が2人乗船しています。)」という艇のラダー部分を押さえる艇があります。一度スタートラインを通り越し、バックで「ステッキポート」へ速やかに着けてください。

5 「ステッキポート」に艇を着けた後、コックスは審判艇「〇〇(クルー名) 来ました。」と申告してください。その後、風等で艇が流されますのでコックスは「2番」「バウ」の漕手を使って艇の方向をまっすぐに保ってください。

《レース開始》 ※例「【レースNo.3】 成年男子 予選C組」

1 全クルーがステッキポートに着けられ、すべての艇首が揃ったらスタートになります。



- 2 風や波が強い時は、クイックスタートで発艇します。
スタート前に審判員より「このレースはクイックスタートで行います。」と宣告され、「トゥーミニッツ」後、艇首が揃い次第、スタートの号令がかかります。
- 3 フライングは1回目は認められますが、2回目からは「除外」となります。
- 4 「除外」とは、そのレースから除外です。除外になった場合はレーススタート後、審判艇の後ろを漕航し、ゴールまで漕ぎ切ってください。予選の場合は、敗者復活戦に出場できます。しかし、審判の判断により「失格」となった場合は、大会自体からの失格となりますので注意してください。
(予選に「失格」の場合は、敗者復活戦にも出場できません。)
- 5 スタート後50m以内で生じた艇・オール故障はレースを中止させ、再レースを行います。コックスは手を上げアピールしてください。審判艇より鐘を鳴らし、「レース中止」の宣告を行います。他の艇は宣告があるまでは漕ぎ続けてください。(艇同士がぶつかった場合も同様です。)
「シートを外した。」「シートから落ちた。」「漕ぎにくい。」「腹切りした。」等の理由は認められません。
- 6 艇がまっすぐ進んでいないクルーについては審判艇よりクルー名を呼び、白旗を揚げながら「右・左」の指示がありますのでコックスは従ってください。
- 7 スタート後、他のレーンを侵害したり、他艇を妨害したりした場合は、「除外」となります。場合によっては、「失格」もあり得ますので注意してください。艇がまっすぐ進めないのはコックスの責任です。特に注意して舵をとりましょう。

《ゴール後》

- 1 全艇ゴール後、審判艇より白旗が揚がれば「レース成立」です。
全艇ゴールし、白旗が揚がるまでは先着クルーはその場で待機してください。
- 2 レース成立後は、速やかに乗艇した船台へ向かってください。
- 3 船台到着後、ストレッチャーのネジを緩め、艇を降りてください。

《その他確認事項》

- 1 大会当日の天候(風・スタート付近の水面の状況)によっては、組合せの短縮、レースの勝ち上がり数変更の可能性があります。部門ごとに統一したいとは思いますが、選手の安全を第一に考え、状況によっては希望に添えない場合があります。
- 2 レース時に、あからさまに力をセーブしているクルーはそのレースから除外もしくは失格にすることがあります。対戦しているクルーへも失礼に当たります。初心者のクルー、経験の浅いクルーは全力でレースに臨んでいます。それに応えるためにも力をセーブしてのレースはやめましょう。
- 3 申込クルー内の選手変更は、当日の受付時までとします(予選終了後の選手変更については選手の健康状態等を考慮した変更は認めなくはないが、「勝てないから」等の理由での変更は認めません。また、他クルーからのクレーム等があった場合は、失格とすることがあります)。

4 会場周辺は、駐車場が大変不足しております。1クルーに対し2枚駐車券を発行しますので可能な限り乗合せの上、市艇庫前、小見川B & G海洋センター裏、小見川青少年自然の家（左側のみ）、漁業組合駐車場、小見川高校艇庫横及び裏駐車場をご利用ください。駐車場の位置は別添の駐車券を参考にしてください。

特にバスで来場されるクルーについては小見川B&G海洋センター表駐車場自動販売機前へ駐車スペースを用意してあります。しかし台数に限りがありますので、満車の場合は、小見川高校艇庫裏の駐車場へ移動をお願いします。

5 招集・配艇所周辺は混雑いたします。小見川B & G海洋センター前の道路は、車両交通規制範囲外のため、車の往来があります。横断の際はご注意ください。なお、路上駐車は事故防止のため禁止します。

また、会場前道路は、青少年自然の家へ向かうバスのみ通行可となります。バス通行の際はご協力をお願いいたします。

《コックス・漕手必読》

ボートは風等があると自然に流され思うように動いてくれません。その対処にはどうしても日頃の練習等により、コックス・漕手が腕を磨いておく必要があります。「参加することに意義がある」とはいえ、水上スポーツですので危険と隣り合わせです。最低限の技術・マナーがなければ、レースに参加しても自分だけでなく、周りにも迷惑を掛け兼ねません。

残された時間で練習に励み、より一層のグレードアップをしてレースを楽しんでください。

Enjoy Rowing!!